

平成25年度 高津区地域課題対応事業 評価書

1 基本情報

予算中事業コード	30	予算小事業コード	15	事業名	親子運動会開催事業		
事業所管課	まちづくり推進部地域振興課			担当者	菅谷	連絡先	044-861-3144
関係局(局区連携事業は記載)							

2 地域課題・事業の概要

事業によって解決すべき課題	大型マンションの建設や都市化の進行に伴い、地縁意識が希薄になっている中、地域コミュニティ活性化に向けて、コミュニティ形成の場を提供することが求められている。
事業概要	10月下旬の日曜日に、高津区内の親子を対象に高津地区と橘地区で運動会を実施するもの。参加者数は両地区合わせて例年5,000人で、リレーやムカデ競走などの町会対抗競技の他、当日参加できる競技も多数用意されている。

3 予算・事業目標・取組の成果

予算額	1,600,000	決算額	1,371,638	不用額	228,362
不用の理由	概算払精算戻入分(中止となったため)				
事業目標	実施にあたり、様々な団体の連携を通じて、地域交流の促進を図るためのイベントを協働で行う。前年度に引き続き5,000人程度の参加者を確保し、地域交流の促進を図る。				
事業目標達成に向けた今年度の具体的な取組	実行委員会形式をとり、委員会は高津地区連合町内会、橘地区連合自治会を中心に、青少年指導員会、スポーツ推進委員会など関係団体で構成する。年に数回、実行委員会を開催し、その他に団体ごとに会議を開催する。様々な団体との連携による円滑な事業実施を図る。				
事業目標を達成する上での課題等	様々な関係団体との連絡調整と協力体制の構築、及び多くの区民が参加を促すための周知方法の創意工夫など				
実績	【委託先】高津地区親子運動会実行委員会、橘地区親子運動会実行委員会 日時：平成25年10月20日(日)午前8時～(高津地区)午前9時～(橘地区) 場所：高津中学校(高津地区) 橘中学校(橘地区) 荒天のため中止。				
協働の視点	事業の企画・運営・振り返りが両地区の連合町内会・自治会を中心とした地域団体の代表で組織される実行委員会によって行われる。				
環境配慮への視点	発行物や当日使用する資材等は環境に配慮されたものを使用している。				
取組の成果	荒天により中止となったが、企画・準備を行う中で実行委員会構成団体間の交流はなされた。				達成度
					3

達成度 1:目標を大きく上回って達成 2:目標を上回って達成 3:目標をほぼ達成 4:目標を下回った 5:目標を大きく下回った

4 事業の方向性

取組の成果・予算編成等を踏まえ、翌年度以降の事業の方向性	<input type="checkbox"/> 見直し・改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 終了を見越して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり継続 <input type="checkbox"/> 事業を終了する
	平成26年度は10月19日を予定し、内容については実行委員会にて地域の意見をもとに検討を行う。

平成25年度 高津区地域課題対応事業 評価書

1 基本情報

予算中事業コード	30	予算小事業コード	25	事業名	地域コミュニティ施策推進事業	
事業所管課	まちづくり推進部地域振興課			担当者	辻永	連絡先 044-861-3145
関係局(局区連携事業は記載)						

2 地域課題・事業の概要

事業によって解決すべき課題	地域コミュニティの核である町内会・自治会における、人材の育成や外部組織との連携などによる組織の活性化、および新規加入者増大のための取り組みが求められている。
事業概要	今日の地元意識の希薄化に起因する、町内会・自治会が抱える多くの課題の解決を図り、地域の核となる町内会・自治会活動を活性化することにより、地域コミュニティの形成を図っていくことを目的に実施する。

3 予算・事業目標・取組の成果

予算額	1,000,000	決算額	999,600	不用額	400
不用の理由	契約差金				
事業目標	地域コミュニティの核である町内会・自治会は、役員の高齢化・後継者不足、加入率の低下や活動への参加者の伸び悩みなど、多くの課題を抱えており、これらの課題の解決や、新しい形態での活動の道を探り、町内会・自治会活動を支援することにより、地域コミュニティの活性化を促す。				
事業目標達成に向けた今年度の具体的な取組	地域社会、研究、教育、産業の振興に貢献することを目的とした連携・協力に関する基本協定を本市と締結した学校法人日本女子大学に委託し、町内会・自治会活動の活性化に向けた、調査、研修会の実施、報告書の作成を行う。				
事業目標を達成する上での課題等	加入率の低下や活動への参加者の伸び悩みなどの問題について認識しているが、具体的な方策が見つけにくい。				
実績	前年度調査・研究を行った古地名につき、小学校の地域学習での取り上げられ方を区内各小学校の地域副読本を基礎資料としてヒアリング等を行うことで調査し、小学校教育での活用や町内会・自治会との連携について提案した。また、大型マンションの未加入問題に関連し、マンション提供公園の調査を行い、主に防災の観点から、提供公園の活用を入り口とした周辺地域との交流についても提案を行った。各提案は高津区全町内会連合会の町会長研修会において実施した。				
協働の視点	事業実施は本市と基本協定を結ぶ日本女子大学に委託して行い、事業成果は地域のコミュニティを担う高津区全町内会連合会に還元され、今後の市民協働に資するものとなっている。				
環境配慮への視点	事業成果物は再生紙を使用した。				
取組の成果	小学校の地域教育における古地名の重要性と地域住民の役割や、大型マンションの提供公園の活用場面での町内会・自治会の役割やマンション住民との交流など、町内会・自治会の加入促進に向けた具体的な提案を行うことができた。				達成度 3

達成度 1:目標を大きく上回って達成 2:目標を上回って達成 3:目標をほぼ達成 4:目標を下回った 5:目標を大きく下回った

4 事業の方向性

取組の成果・予算編成等を踏まえ、翌年度以降の事業の方向性	<input type="checkbox"/> 見直し・改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 終了を見越して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり継続 <input type="checkbox"/> 事業を終了する
	これまでの蓄積をもとに、個々の町内会・自治会活動に活用できる具体的な事例の調査・研究を続ける。

平成24年度 高津区地域課題対応事業 評価書

1 基本情報

予算中事業コード	30	予算小事業コード	30	事業名	公園を活用したコミュニティ活性化事業		
事業所管課	企画課			担当者	田島	連絡先	044-861-3132
関係局(局区連携事業は記載)							

2 地域課題・事業の概要

事業によって解決すべき課題	(1)都市化の進展により、子どもが遊ぶことのできる路地などが減少している一方で、公園が子どもの遊び場としては有効に活用されていない状況があり、既存の公園の活用により子どもの遊び環境を豊かにすることが求められている。 (2)高津区では住民の転出入が多く、地域との関わりの薄い住民が増えている。しかし、従来の地域活動の中心であった町内会自治会・老人クラブ・子ども会等の団体においては、加入率の減少が見られ、新たな形態のコミュニティやネットワークによる、人と人のつながりづくりが必要とされている。
事業概要	(1)まちなかにある公園を地域コミュニティを育む公共空間と捉え、子どもの遊び場、健康づくりなど様々な地域活動の拠点として活用を進め、公園を拠点とする活動から新たな社会的ネットワークを形成する。 (2)事業の推進にあたっては、区民会議の審議と連携し、具体的な手法等を決定していく。

3 予算・事業目標・取組の成果

予算額	952,000	決算額	819,000	不用額	133,000
不用の理由	契約差金(大山街道ふるさと館イメージアップ事業費へ133,000円の流用)				
事業目標	区民会議等における審議状況にもとづき、事業の推進体制やモデル事業の内容を検討した上で、現行のモデル地区である久地梅林公園でモデル事業を実施する。				
事業目標達成に向けた今年度の具体的な取組	(1)区役所横断的な事業推進のため、庁内プロジェクトを組織する。 (2)モデル地区において事業推進のための設置した世話人会において、幅広い住民意見にもとづき、モデル的な取組の検討を進めていく。 (3)モデル事業期間である3年間の取り組みをまとめた報告書を作成する。				
事業目標を達成する上での課題等	モデル事業の内容については地域性に配慮した内容とし、地域住民に理解や参加が得られるものとしていく必要がある。				
実績	【委託先】株式会社カイト (1)モデル公園である久地梅林公園の世話人会により、昨年度実施した「公園ミーティング」での意見をもとに地域課題や取組みの検討を重ね、11月に同公園に「久地梅林公園フェスタ2013」を開催した。 久地梅林公園フェスタ2013の内容…①餅つき大会②保育園遊び③新・久地八景ウォークラリー 参加人数…300名(うち子ども150名) (2)庁内プロジェクトにおいて取り組み、3年間のまとめを行い、その内容をもとに報告書を作成した。				
協働の視点	町内会・自治会、子ども会、公園管理運営協議会、川崎北工業会、保育園地域の状況に応じた団体等により世話人会を開催し、取組みの検討を進めた。				
環境配慮への視点	イベント実施時に、ごみの持帰りや分別を行い、ごみの減量やリサイクルに配慮した。				
取組の成果	(1)世話人会を中心として地域の様々な団体が連携する機会を作ることで、イベントを開催することができた。 (2)イベント当日も町内会・自治会の枠を越えた公園の周辺住民同士が触れ合う場となり、地域コミュニティの活性化が図れたと考えられる。				達成度 3

達成度 1:目標を大きく上回って達成 2:目標を上回って達成 3:目標をほぼ達成 4:目標を下回った 5:目標を大きく下回った

4 事業の方向性

取組の成果・予算編成等を踏まえ、翌年度以降の事業の方向性	<input type="checkbox"/> 見直し・改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 終了を見越して継続 <input type="checkbox"/> 現状どおり継続 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を終了する
	(1)本事業は当初から平成25年度までの期限付きの事業として実施してきたため、本事業は終了とするが、モデル事業期間3年間の成果をまとめた報告書に基づき、公園を活用したコミュニティの活性化についてアドバイス等側面的な支援をしていく。 (2)本事業の成果である防災ベンチの設置については、区の防災事業において設置を進める。

平成25年度 高津区地域課題対応事業 評価書

1 基本情報

予算中事業コード	30	予算小事業コード	35	事業名	橘ふるさと祭り子どもイベント開催事業費		
事業所管課	橘出張所			担当者	宮川 英規	連絡先	044-777-2355
関係局(局区連携事業は記載)							

2 地域課題・事業の概要

事業によって解決すべき課題	橘ふるさと祭りにおいて、地域の子もたちが交流する場や作品発表の場を設定することにより、地域の和を深め地域の活性化とふるさと意識の醸成を図る。
事業概要	地区内小学生によるポスターコンクールを実施する。また、地域の子もたちが様々な催し物を通じてふれあう場を設定し、橘地区の魅力や地域特性を知ることができる内容のイベントを実施する。 なお、橘ふるさと祭りは、橘地区連合自治会をはじめ地域の諸団体が構成された実行委員会により企画・運営している。

3 予算・事業目標・取組の成果

予算額	1,320,000	決算額	1,320,000	不用額	0
不用の理由					
事業目標	子どもを中心とした地域交流の活性化と橘地区の魅力と地域特性を知る機会の提供				
事業目標達成に向けた今年度の具体的な取組	ポスターコンクールの実施と応募作品を活用した橘ふるさと祭りの広報。移動動物園やゲームコーナー、工作などの子ども向けイベントの企画・運営。子ども広場の運営に、地元中高生の参加を検討。				
事業目標を達成する上での課題等	実行委員会との密な連絡調整。費用対効果を十分に考慮した企画・運営				
実績	委託先：橘ふるさと祭り実行委員会 日 時：平成25年8月11日(日) 午前9時30分～午後5時30分 場 所：川崎市民プラザ 天 気：晴れ一時雨 橘ふるさと祭り来場者数：約7,500名、うち、子ども来場者数：約3,500名				
協働の視点	橘ふるさと祭り実行委員会は、橘地区連合自治会をはじめとする地域の諸団体が構成されている。実行委員会と行政が互いの役割分担を基に、イベントを効果的に実施するため委員が中心となって積極的・自発的に活動した。				
環境配慮への視点	事務用品等の購入に際し、グリーン購入法適合商品を選定した。また、実行委員会から各町内会・自治会を通して、来場者にゴミの持ち帰りの徹底を図るように要請した。同時に子どもを中心にゴミの分別・減量等、環境意識の高揚を図った。				
取組の成果	地元中高生の参加があり、若者の視点を生かし、子ども広場の運営を円滑に進行することができた。多くの住民の来場があり、子どもたちを中心とした地域の交流の場として、有意義なイベントとなった。また、ポスターコンクールの応募が72名と多数あり、このイベントの地域への浸透が進み、子どもたちに橘地区の魅力と地域特性を知ってもらう良い契機となった。				達成度
					3

達成度 1:目標を大きく上回って達成 2:目標を上回って達成 3:目標をほぼ達成 4:目標を下回った 5:目標を大きく下回った

4 事業の方向性

取組の成果・予算編成等を踏まえ、翌年度以降の事業の方向性	<input type="checkbox"/> 見直し・改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 終了を見越して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり継続 <input type="checkbox"/> 事業を終了する
	より効率的及び住民ニーズに適應した事業展開を目指し、事業内容等の改善を行うと共に、橘地区の特色をより活かせる事業を行い「地域の活性化」「ふるさと意識の醸成」を進める。また、運営補助として地元中高生に参加してもらうなど、より子どもの参加を促す事業内容について、実行委員会と検討・調整していく。

平成25年度 高津区地域課題対応事業 評価書

1 基本情報

予算中事業コード	30	予算小事業コード	95	事業名	区民祭開催経費		
事業所管課	総務課			担当者	四柳	連絡先	64113
関係局(局区連携事業は記載)							

2 地域課題・事業の概要

事業によって解決すべき課題	充実した区民祭の開催のため、行政として援助を行う。
事業概要	高津区民祭実行委員会に対する補助金。

3 予算・事業目標・取組の成果

予算額	314,000	決算額	314,000	不用額	0
不用の理由	—				
事業目標	充実した区民祭の開催のため、行政として援助を行う。				
事業目標達成に向けた今年度の具体的な取組	区民祭の広報充実を目的に、補助金を支出し、川崎市の後援名義の使用を承諾した。				
事業目標を達成する上での課題等	より一層の区民による自主的な開催を促していくことが必要。				
実績	7月28日(日)区民祭が開催され、例年同様、7万人規模の動員があり、盛況に終了した。				
協働の視点	区民祭そのものは区民の自主運営事業だが、行政が行いうる可能な方法で、充実した区民祭開催を援助した。				
環境配慮への視点	区民祭そのものは区民の自主運営事業だが、後援、補助金支出を行っている立場から、区民祭開催にあたり、環境配慮を行うよう要請している。				
取組の成果	実績のとおり充実した区民祭開催が実現し、かつ、区民祭そのものについては、区民による自主運営を維持することができた。				達成度
					3

達成度 1:目標を大きく上回って達成 2:目標を上回って達成 3:目標をほぼ達成 4:目標を下回った 5:目標を大きく下回った

4 事業の方向性

取組の成果・予算編成等を踏まえ、翌年度以降の事業の方向性	<input type="checkbox"/> 見直し・改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 終了を見越して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり継続 <input type="checkbox"/> 事業を終了する
	区民祭そのものの在り方は年々見直しが進むと見込まれるが、行政として、充実した区民祭の開催を実現するために援助を行う必要性は変わらないため、現状どおり継続方針とする。